

ComicStudioがわかる!

Chara-Com Card Making Tips

キャラコミ作り

Presented by ねぐら☆なお



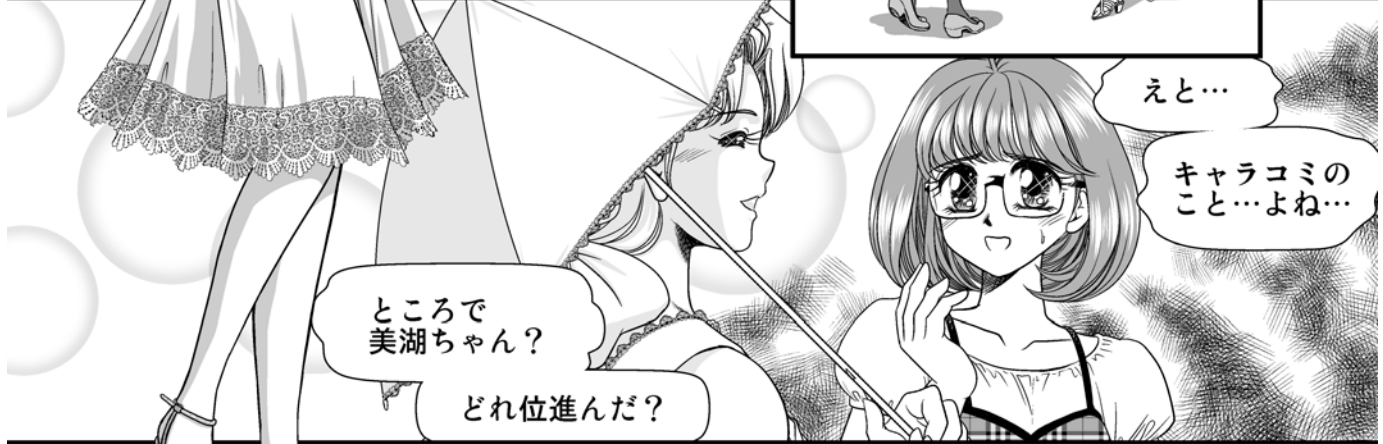
お待たせ♡
美湖ちゃん



わあ!!

澄子ちゃん
お嬢様風で
ステキ♡

うふ♡
ありがとう



ところで
美湖ちゃん?

どれ位進んだ?

えと…

キャラコミの
こと…よね…



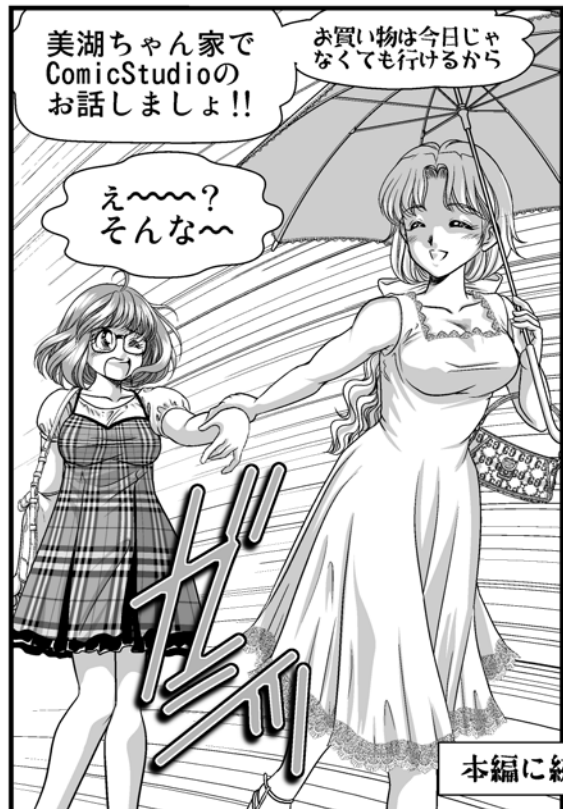
まだキャラの主線入れが…

ホラ! 服の装飾とか
アクセとか細かいし…



そう…

…じゃ

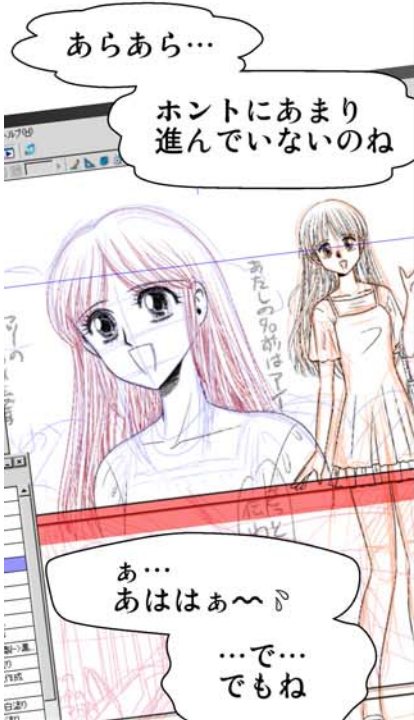


美湖ちゃん家で
ComicStudioの
お話しましょ!!

お買い物は今日じゃ
なくても行けるから

え〜? そんな〜

本編に続く →




第六回 もっと華やかに描きたい

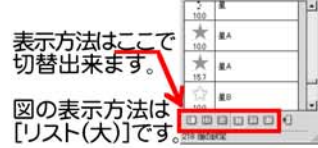


■パターンブラシのツールオプションのポイント

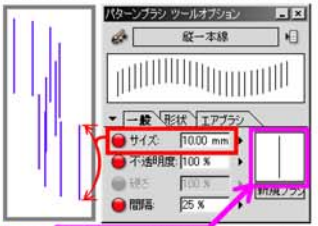
各項目の細かい説明はユーザーガイドのP92に記載しています。ここでは、使用中によく変更する項目のみに絞って説明します。



●[ツール設定メニュー]
[ツール]パレットからを右クリックして表示されるものと同じです。パターンブラシのサムネイルや名前などが表示されますので、ここで切り替えます。

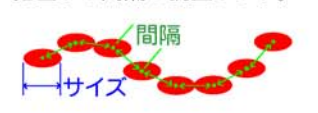


●[サイズ]
登録されているブラシの形状のサイズを変更します。ブラシの垂直または水平方向の長辺サイズになります。横長の場合は横のサイズで縦長の場合は縦のサイズです。



ここを中央⇄外周へドラッグしてもサイズを変更できます。

●[間隔]
[サイズ]を100%としてパターンを描写する間隔を調整します。



[スタンプ]で間隔100%だと、連なったように描写されます。あまり間隔を狭くすると、描画が重くなってしまいますので注意。

■パターンブラシの使用制約

以下のレイヤー上では使えません。
 ・ベクターレイヤー
 ・定規レイヤー
 ・枠線定規レイヤー

パターンブラシには美湖ちゃんが言った「スタンプ」スタイルの他にも

「ペン」「リボン」「エアブラシ」というスタイルがあるの



ホントだ！四つあるね

[ツールオプション]の[メニュー表示]から[設定情報を変更]を選んでみて！



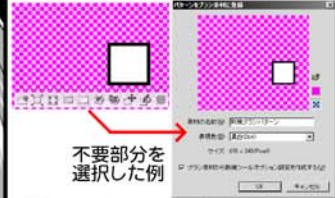
ホントだ！四つあるね

■パターンをブラシ素材に登録するときの注意点

●画像選択

画像選択する時は、描画画像のレイヤーが選択されている必要があります。

選択範囲は透明部分も含めて登録されます。不必要に広い範囲を選ばないようにしましょう。



新規レイヤーに登録パターンのみを描いた場合は、特に選択範囲を取らなくても、絵の部分だけが登録されます。

ラスターレイヤーに描画した図だけでなくベクターレイヤーに描画した図も登録できます。ラスター状態で登録されます。アンチエイリアス表示ONにして8bit以上で登録するとちゃんとアンチエイリアス描画されます。

●素材の名前

登録完了した[素材の名称]は「パターンをブラシ素材に登録」ダイアログの[素材の名称]に入力した名前に番号を付加したものととなります。

●素材の名前の変更

[メニュー表示]から[設定情報の変更]を選択して変更します。同じ名前がある時は登録できません。

●初期設定に登録する

ブラシの設定が完了したら、「初期設定」に登録しましょう。

初期設定に登録すると設定を一時的に変更してもすぐに元に戻すことが出来ます。

●スタイルの選択

スタイルの違いによってブラシコントロールで設定することが出来る項目が変わります。

●登録されたデータの保存場所

ブラシ単独でのバックアップは正式にはサポートされていません。[環境設定]から行う、ユーザーデータフォルダのコピーによって複製を保存することが出来ます。

●カスタムアイコンの製作

アイコンを作って登録しておくことで選択ブラシが何か一目瞭然です。

コミスタで読み込み可能な画像形式で出力したファイルを[設定情報を変更]で選択すればOKです。

じゃ[スタンプ]タイプのオリジナルブラシを...

パールのネックレス風のブラシを作りましょ！



まず最初に「パターン」の一つを描くの！

楕円ツール使って描いてもいいし

定規を使ってペンで描いてもいいかもよ！

...透明じゃないから白で中を塗りつぶしてね！



登録したい画像の範囲を選択して右クリックして...

[パターンを素材に登録]を選んで設定するの



[素材の名前]を入力して[OK]を押して登録完了...

え...それだけ？

ううんまだよ！

思ったよりカンタン...



大抵は[サイズ]調整する必要があると思うの...

数珠つなぎにしたいから[間隔]を100%にして...





■レース模様の作り方

●レースのデザイン

手元にあるレースの服などをスキャナで読み込んでトレスする方法は少々危険です。意匠登録されている場合がありますので要注意です！（意匠権の侵害となります）

オリジナルデザインをするのが理想ですが、古典柄や定番柄を組合わせてアレンジするところからはじめてみましょう。

●定規を上手く使おう！



線対称柄なら線対称定規で…
○点対象定規もデザインの一部に使えます。

輪郭を取るのではなく、糸の部分を描いてから、その輪郭を、境界線を描く方法で取ると比較的きれいに出来るでしょう。

●選択範囲は正確に！



選択範囲は正確に取る必要があります。

左図の青地は選択範囲作成用レイヤーです。模様作画と同じ線対称定規を使い、選択すべき範囲を描きます。そのレイヤーから選択範囲を作って不要部分を選択しないようにします。



実際に本編で使用したブラシを素材共有に登録しましたので、ご自由にお使いください。

検索:コメントに「キャラコミ」



●サイズによって複数登録

大きく描く場合と小さく描く場合とでは、同じブラシを使うと「線」の太さが極端に拡大縮小されてしまうために不自然になってしまいがちです。より描いた原図と同寸で描画するようなブラシが理想です。同じパターンでも線の太さを変えて複数登録しておくとも便利です。

一本ですべてをまかなうのは現実的には少々困難です。

■パターンブラシの注意点

●適正なビット数のレイヤー

登録できるパターンブラシは用意されているレイヤー同様32bitフルカラーのパターンから1bit黒一色のものまであります。

高いビット数のブラシを選んで低いビット数のレイヤー上で使う場合、「減色」の問題が発生します。

特に、グレー(8bit)のブラシを白黒(2bit)のレイヤーで使うと「擬似階調」形式で減色します。

モニタ上では問題が無いように見えますが、ドットが細かすぎて印刷で失敗する危険があります。

ブラシのビット数以上の表現色を持つレイヤーで描くのが理想です。

グレーブラシはグレーレイヤーで使いましょう。

●グレーレイヤーの減色手法

グレースケールで出力する場合はあまり考えなくても構いませんが、モノクロ二階調の原稿にする場合グレーレイヤーを減色して黑白にする必要があります。

【レイヤー毎に減色指定する】

レイヤーのプロパティを開いて「減色手法」から任意の減色手法を選びます。

パターンブラシを使うレイヤーはトーン化選択が理想的です。

【減色手法】の実例

【出力時にまとめて減色指定する】

【ファイル】→【書き出し】→【画像ファイル】で書き出し指定の時、【画像のエクスポート】設定で、【仕上り情報】の【ラスタ設定】をクリックして詳細設定します。

ここでいずれかの【減色手法】を選べば、該当レイヤーは全部同じ設定で出力されます。

予想しない結果になる危険がありますので、レイヤー設定は個々のレイヤー毎に行います。

